

写真：福祉バスを利用する県視覚障害者福祉協会の会員さん



CONTENTS

P2 令和3年度 事業報告・決算概要

P3・4 県社協 新組織体制

P5 TOPICS

- 生活困窮者生活・就労相談会を実施します
- ぐんま ひきこもりサロン
- 福祉の仕事就職相談会のお知らせ

P6 新旧常務理事あいさつ / 県社協会員紹介

P7 まちの社協レポート

～ 中之条町社会福祉協議会 ～

P8 INFORMATION

- 福祉バスに光触媒コーティング施工一式を寄贈いただきました
- 令和4年度 特別賛助会員入会企業のご紹介
- ホームページバナー広告募集のお知らせ

ホームページは
下記からアクセス
してください。



令和3年度 事業報告・決算概要

1 事業の概要

令和3年度は、第3期活動推進計画（令和3年度～令和7年度）に基づく4つの基本目標に沿って、SDGsの視点を踏まえながら「誰もが心豊かに暮らせる地域共生社会の実現」に向けて、各種事業を展開しました。

特に、地域共生社会の実現を図るため、包括的支援体制の構築に向けた取組をはじめ、喫緊の課題となっている福祉人材の確保・育成・定着を進めるための福祉人材センターの機能強化、頻発している自然災害に迅速・的確に対応していくための災害福祉支援ネットワークの機能強化などに重点的に取り組みました。

さらに、withコロナやデジタル化など、新たな時代の要請に応えていくための取組にも努めました。

第3期活動推進計画に基づく4つの基本目標における事業概要は次のとおりです

基本目標Ⅰ 包括的な支援体制の構築

地域共生社会の実現に向けて、市町村社協をはじめ、社会福祉法人・施設が連携・協働し、その中核的な役割を担うことにより、多くの市町村が重層的支援体制整備事業に移行できるよう、「包括的な支援体制のためのアドバイザー派遣事業」などの事業に取り組みました。

また、市町村社協による法人後見の取組に対する支援をはじめ、コロナ禍で生活困窮に陥った方への支援、及びひきこもり状態にある方への支援を行いました。

さらに、「群馬県ふくし総合相談支援事業」及び「福祉サービス第三者評価事業」の効果的な運営を図るため、それぞれ「あり方検討会」を設置し検討を重ねました。

基本目標Ⅱ 福祉人材の確保・育成・定着

福祉人材の確保・育成・定着を進めるため、福祉人材センターへ組織改正を行い、支所である福祉人材バンクや労働局、ハローワークをはじめとする関係機関との連携を強化しました。

また、新たに「福祉のすそ野を広げる体験事業」や「保育士・保育所支援プロジェクト」に取り組みとともに、LINEを活用した情報発

信やオンラインによる相談会、各種研修会の開催、及び各種修学資金の貸付を通じた福祉人材の担い手確保にも一体的に努めました。

基本目標Ⅲ 災害福祉支援体制の強化

平時からの関係者間の連携体制の強化や発災後の迅速な対応が可能となるよう、新たに災害福祉支援に専門的に従事する災害福祉支援専門幹を全国に先駆けて配置し、災害福祉支援活動の基盤強化や施設の事業継続計画（BCP）の策定支援、及び福祉避難所の受入体制と機能強化を図りました。

さらに、福祉施設等で新型コロナウイルス等の感染症が発生した場合に、サービスや事業の継続を支えるための応援職員の登録による派遣体制を構築するとともに、コロナ禍における適切な避難所運営に向けて、新たに「ぐんまDWA T研修」や「行政・医療・保健分野と一体的に進める訓練」等を実施しました。

基本目標Ⅳ 県社協の組織基盤の強化

県社協職員の専門性や資質の向上を図るため、増加している若手職員に対する研修の充実やOJT環境の整備に努めました。また、人材評価システムの運用に向けた試行的な取組やテレワーク業務環境の整備、オンラインによる研修会やセミナーの開催など、働き方改革の推進とコロナ禍における新しい生活様式を踏まえた各種取組を行いました。

2 決算の概要

[単位：百万円]

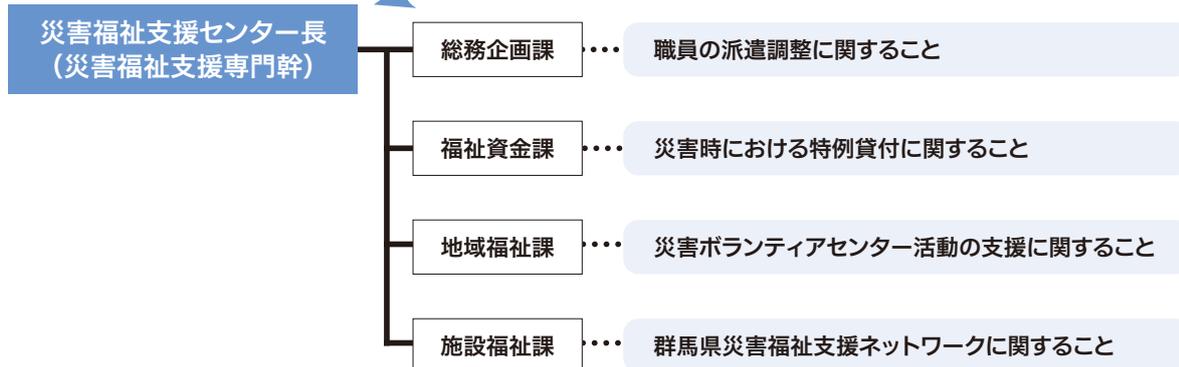
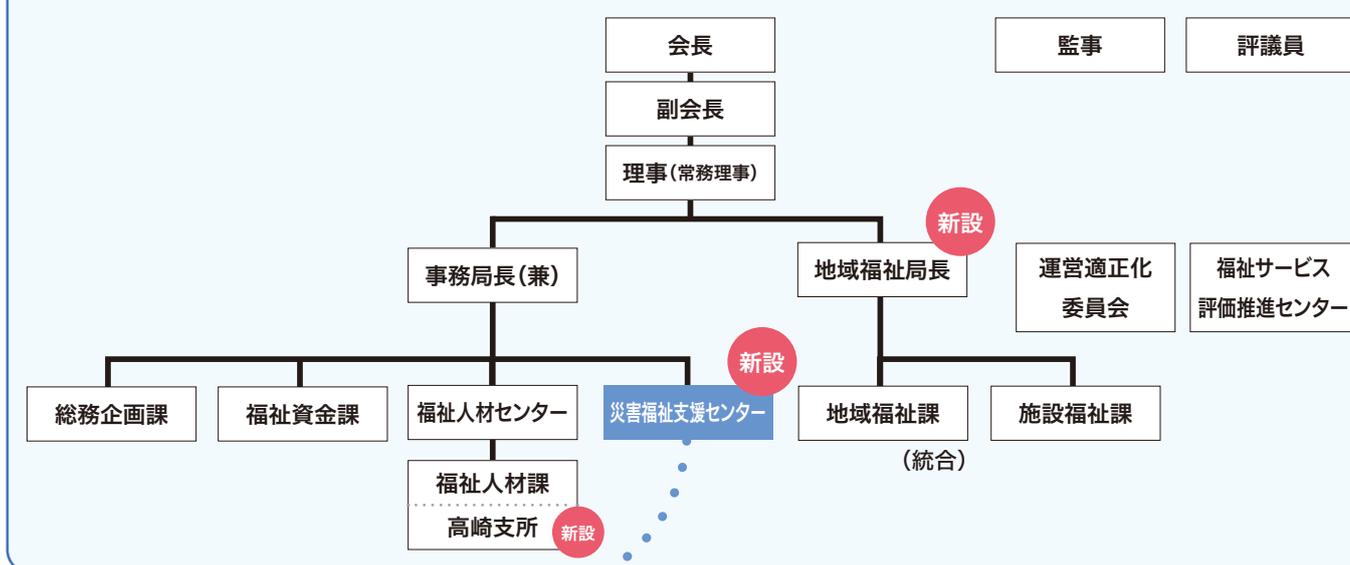
収入の部	一般会計	生活福祉資金会計	合計
事業活動による収入	780	217	997
その他の活動による収入	663	12,229	12,892
合計	1,443	12,446	13,889
支出の部	一般会計	生活福祉資金会計	合計
事業活動による支出	1,012	10,807	11,819
施設整備等に支出	5	0	5
その他の活動による支出	584	293	877
合計	1,601	11,100	12,701
前期末支払資金残高	1,838	6,952	8,790
当期末支払資金残高	1,679	8,298	9,977

※令和3年度収支決算書につきましては、社協事務局に備え付けてありますとともに、ホームページにも掲載しています。



3 県社協 新組織体制

令和4年度 群馬県社会福祉協議会組織図



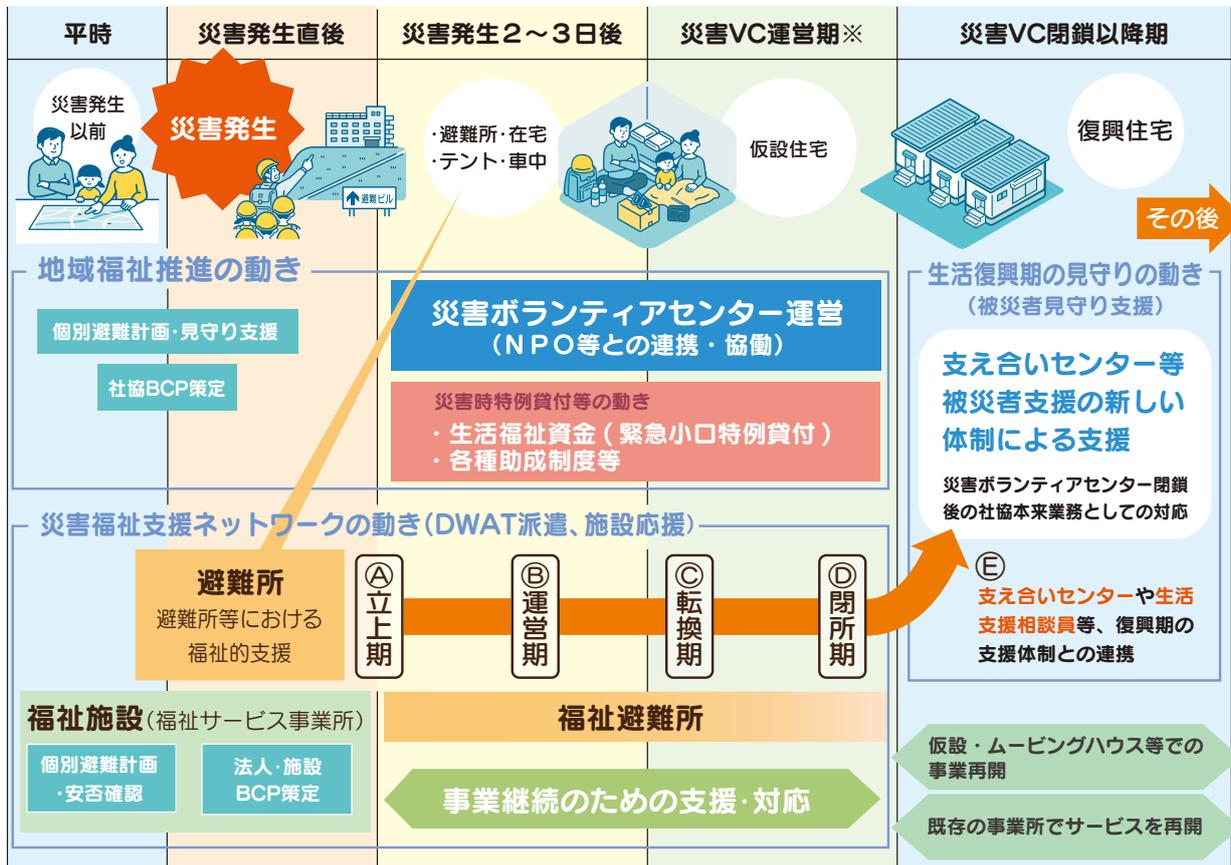
4 地域福祉局の新設



5 災害福祉支援センターの新設

災害時に被災者の視点で求められているものを整理し、平時、災害発生時、復旧期、復興期に及ぶ支援活動を切れ目なく、また一体的に展開するとともに、災害時の福祉支援の拠点として組織横断的な支援活動体制を構築していく。

災害福祉支援センターの活動イメージ



※水害時2～3週間程度、震災時2～3か月程度

1 生活困窮者生活・就労相談会を実施します

県社協（地域福祉課）では、群馬県内の23町村部を対象に生活困窮者自立相談支援事業（県委託事業）を実施しています。

当事業における今年度の新たな取組として、町村部の生活困窮者の自立を支援することを目的とした生活・就労相談会を23町村で実施します。この相談会は、役場・社協・ハローワークが一堂に会し

て様々な相談に応じ、各機関が連携して就労及び生活の支援を行います。各町村の開催日等については、地域福祉課までお問い合わせください。

お問い合わせ
地域福祉課
TEL 027-212-0011

2 ぐんまひきこもりサロン

8町村社協（吉岡町、下仁田町、長野原町、東吾妻町、みなかみ町、玉村町、大泉町、邑楽町）において、ひきこもりでお悩みの方を対象としたサロンを実施します。このサロンは、県内町村部のひきこもり状態にある方やその家族に対して、傾聴の機会や居場所の提供を行うことにより、つながりの場を確保することも

に社会参加の促進を図ることを目的としています。開催日及び会場等については、地域福祉課までお問い合わせください。

お問い合わせ
地域福祉課
TEL 027-212-0011

3 福祉の仕事就職相談会のお知らせ

・入場無料・服装自由・履歴書不要・来場者プレゼントあり。
・雇用保険受給資格者証の求職活動実績になります。

日時・会場

沼田地区
令和4年 7月14日 木
13時～15時
テラス沼田 601～603会議室
(沼田市下之町888)

伊勢崎・玉村地区
令和4年 9月3日 土
13時～15時
スマーク伊勢崎スマークホール
(伊勢崎市西小保方町368)

吾妻地区
令和5年 1月19日 木
13時～15時
バイテック文化ホール
(吾妻郡中之条町大字西中之条135)

内容

- 事業所PR
- 個別面談
- 介護職員相談サポートセンター
- 福祉の仕事相談コーナー

対象

福祉分野への就職を希望される方
(未経験・無資格・子育て世代・シニアの方も大歓迎！)

参加事業所

群馬県内で福祉施設を運営している法人等
各会場15事業所（予定）

その他

- 新型コロナウイルス感染症防止のため、次の事項に留意して開催します。
- マスクの着用・アルコール消毒
- 検温・健康状態確認票の提出



LINE公式アカウント
福祉の職場への就職に関するイベント情報などを配信しています。



お問い合わせ
群馬県福祉人材センター
(群馬県福祉マンパワーセンター)
TEL 027-255-6600

新・旧 常務理事あいさつ

退任のごあいさつ

旧常務理事 戸塚一則



この度、3月31日付をもちまして、常務理事を退任いたしました。常務理事として約3年お世話になり、在任中は公私にわたり、一方ならぬご厚情を賜りましたこと心より感謝申し上げます。

県社協にお世話になって5年間、社協の果たす役割の重要性を改めて感じるとともに、貴重な経験をさせていただきました。また、多くの福祉関係者の皆様と交流ができたことを感謝いたします。

何とぞ今後とも、県社協を末永くお引き立てくださいますよう、よろしく願い申し上げます。

最後になりますが、皆様方のご支援、ご協力に対し心よりのお礼と、ご健勝ご活躍を祈念申し上げ、退任のあいさつとさせていただきます。ありがとうございます。

新任のごあいさつ

新常務理事 高橋知



日頃より、本会の活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

この度、4月1日付で常務理事に就任いたしました。

3月までは、事務局次長兼施設福祉課長として、福祉関係団体、施設等をはじめ多くの福祉関係者の皆様と交流させていただき、多くのことを学ばせていただきました。

引き続き県社協は、地域共生社会の実現に向けて、より一層重要な役割を果たす必要があります。その中核の運営に携われることは、誠に光栄であると同時に、その職責の重さをひしひしと感じ、改めて身の引き締まる思いであります。

微力ではありますが、地域福祉推進のため、市町村社協をはじめ、民生委員・児童委員、各協会、社会福祉法人、団体、関係機関等の方々のお力をお借りしながら、重責を果たして参る所存ですので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。

県社協会員紹介

助け合い、支え合う、県社協の仲間を紹介します

公益社団法人 群馬県視覚障害者福祉協会

当協会は、県内の視覚障害者の福祉の向上と社会参加促進を目的として活動している団体です。今年で創立72周年を迎えました。

毎年度、点字講座や歩行訓練、パソコン講座等を年間を通して行っているほか、点字等による情報提供、スポーツ活動、趣味・教養の講座（陶芸、お茶・お花等）なども実施しています。

視覚障害に関する各種相談にも相談員が対応しておりますので、お気軽にお問い合わせください。

住所 群馬県前橋市新前橋町13-12 社会福祉総合センター1階

TEL 027-255-6677 **E-mail** gunshikyo@coda.ocn.ne.jp

HP 「群視協」で検索



歩道の点字ブロックの確認



サウンドテーブルテニスの試合



会員による「生け花」作品

まちの社協レポート



各市町村社協の
取り組み、活動を
レポートします

農産物で地域を支える 新たなサービス

中之条町社会福祉協議会では、令和4年4月から地元のみ生産農家の方々と連携し、フードサポート事業を開始しました。

きっかけは、町に良食味米生産を目指す「中之条町おいしいお米づくり研究会」があり、昨年、所属する農家の方から、生活に困っている方々へお米を提供したいとご寄付いただいたことです。

今年度、さらに研究会へお米のご支援をお願いしたところ、150kgもの寄付をいただくことができました。このお米に、副食としてレトルト食品等をセットにし、支援品としています。地元で生産されたお米が、地域で生活に困っている方々への支援となっています。

今後も、農家の方々と連携し、地元農産物で地域を支援する「農福連携」を進めていきます。

職員から一言

このフードサポート事業は、単なる食料支援ではなく地域特性を活かし、支援を必要とする方を地域で支えることを目的としています。まだ開始間もないサービスで周知に課題はありますが、必要とするニーズにお応えできるようPRしていきます。

社会福祉法人 中之条町社会福祉協議会

吾妻郡中之条町大字
中之条町1091
TEL 0279-75-8839
FAX 0279-75-5190

中之条町
社会福祉協議会
ホームページ



フードサポート・セット



中之条町おいしいお米づくり研究会様より寄贈

令和4年度
社会福祉施設
総合損害補償

しせつの損害補償

インターネットで保険料試算できます

ふくしの保険

検索

老人福祉施設、
障害者支援施設、
児童福祉施設などに

スケールメリットを活かした割安な保険料で
充実補償をご提供します！

◆加入対象は、社協の会員である
社会福祉法人等が運営する社会
福祉施設です。

プラン1 施設業務の補償 (賠償責任保険、動産総合保険等)

① 基本補償(賠償・見舞)

保険期間1年

▶ 保険金額		基本補償(A型)	見舞費用付補償(B型)
賠償事故	身体賠償(1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円
	財物賠償(1事故)	2,000万円	2,000万円
	受託・管理財物賠償(期間中)	200万円	200万円
	うち現金支払限度額(期間中)	20万円	20万円
	人格権侵害(期間中)	1,000万円	1,000万円
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中)	1,000万円	1,000万円
お見舞い等	徘徊時賠償(期間中)	2,000万円	2,000万円
	事故対応特別費用(期間中)	500万円	500万円
	被害者対応費用(1名につき)	1事故10万円限度	1事故10万円限度
	傷害見舞費用		死亡時100万円 入院時1.5~7万円 通院時1~3.5万円

●この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約(賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護職賠償責任保険、雇用慣行賠償責任保険、役員賠償責任保険、サイバー保険、普通傷害保険、労働災害総合保険、約定履行費用保険、動産総合保険、費用・利益保険)です。

●このご案内は概要を説明したものです。詳細は「しせつの損害補償」手引またはホームページをご参照ください。

新型コロナウイルスを含む特定感染症に新たな補償が追加されました！

NEW 施設の感染症対応費用補償

休業補償から各種対応費用までワイドな安心

- ① 休業や縮小営業による収益減少はもちろん、収益減少を防止・軽減するための人件費なども補償
- ② 消毒・清掃費用や自主的なPCR検査費用など、かかった費用を幅広く補償
- ③ 感染症対応特別費用で定額20万円を早期に受取り

プラン2 施設利用者の補償

プラン3 職員等の補償

プラン4 法人役員等の補償



団体契約者 ▶ **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

〈引受幹事〉
〈保険会社〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL: 03(3349)5137

受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 ▶ **株式会社 福祉保険サービス**

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581)4667

受付時間: 平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)



お知らせ

大栄産業株式会社様から光触媒コーティング施工一式を寄贈いただきました

大栄産業株式会社様より社会貢献事業の一環として、県社協で運行管理を行っている福祉バス「愛の募金号」に抗菌・抗ウイルス効果のある光触媒コーティングを寄贈施工いただきました。安全安心な運行に大きく寄与するものであり、有効に活用させていただきます。また、今回の寄贈に伴い、6月6日に群馬県社会福祉総合センターで感謝状贈呈式を執り行いました。



令和4年度 特別賛助会員入会企業のご紹介

令和4年度より以下の5社が県社協の特別賛助会員として入会いただきました。

- ・株式会社 日本トリム 様
- ・株式会社 サンワ 様
- ・株式会社 ジーエスエス 様
- ・株式会社 三商(玉村ゴルフ場) 様
- ・株式会社 三和商会 様

社会福祉事業に関心を持ち、本会の目的及び事業に賛同いただける企業・団体または個人の方の入会を引き続き募集しています。

お問い合わせ 総務企画課 ☎ 027-255-6033

ホームページバナー広告募集のお知らせ

県社協ではホームページにバナー広告を掲載する企業を募集しています。

掲載期間：1年間

掲載料金：**会員** 30,000円 **一般** 60,000円

- ・バナー広告は県社協ホームページのトップページに掲載されます。



福祉ぐんま

編集／発行

社会福祉法人 群馬県社会福祉協議会

*福祉ぐんまは、群馬県社協ホームページでもご覧になれます。

〒371-8525 (専用郵便番号)

群馬県前橋市新前橋町13-12

群馬県社会福祉総合センター内

TEL 027-255-6033 (代表)

FAX 027-255-6173

URL <https://www.g-shakyo.or.jp/>

発行日 令和4年7月1日

あしがき



エネルギーをはじめ、食料品、日用品とあらゆる物の値上がりが悩ましい初夏である。総務省が先日発表した4月の全国消費者物価指数は前年同月比2.1%上昇した。

ロシアのウクライナ侵攻と無縁ではないだろう。日本などは資源や穀物の産出大国ロシアに経済制裁を実施し、物価高はその代償とも言える。理不尽な暴力に苦しむウクライナ国民を思えば、多少の出費増も「平和へのコスト」と考えられなくもない。

ただ、困窮世帯を中心に暮らしが圧迫されているのも事実。公助を含め、もう一段の支え合いを模索する時なのかもしれない。

編集委員 上毛新聞前橋支局長 石倉 雅人